（様式１）

学校番号	1	学校名	高萩高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・茨城県教育委員会施策

校訓

至誠　勤労　自治

学校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた地域に貢献し、地域から信頼される人材の養成

生徒の実態

ひかえめで、素直な生徒が多い.。多様な学習歴を持つ生徒が多く、基礎基本に重点を置いて学び、高校での学び直しを期待している。与えられた課題だけでなく、自ら課題を見出す力を身につけたい。

保護者の願い

生徒の健全育成と、充実した進路指導

道徳教育重点目標

たくましく生きる人間形成を目指し、学力の向上、体力の強化、心豊かな人間の育成

地域の実態

伝統があり卒業生も多く、地域に根ざしている。少子高齢化の進行が進んでいることもあり、本校への期待は大きい。

各教科・科目

国語	適切に表現したり、的確に理解する能力を養成し、思考力を高め心情を豊かにする。
地歴	歴史や文化の特色についての認識・理解を深め、国際社会に生きる必要な自覚と資質を養う。
数学	数学の観念や原理・法則の理解を深め、事象を論理的に考察し処理する力を高める。
理科	自然に対する関心や探究心を高め、自然観を育て、それらを日常生活に生かす態度を育てる。
保体	健康の保持増進のための実践力養成と体力向上を図り、活気ある健康な生活を営む態度を育てる。
芸術	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育て、感性を高め豊かな情操を養い道徳性の基礎を培う。
外国語	適切に表現したり、的確に理解する能力を養成し、思考力を高め心情を豊かにする。
家庭	生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して家庭や地域の生活を想像する力を培う。
情報	情報化の進展に伴うモラルやﾏﾅｰを身につけ、主体的に対応できる能力と態度を育てる。
総合的な探究の時間	自己の在り方・生き方について、探求活動を通して課題を発見し、適切に解決することができるようになる。
専門	

特別活動

ホームルーム活動

1. 自己及び自己の属する環境に誇りを持ち、人生や社会に前向きな態度で取り組む生徒
2. 将来に健全な希望を持ち、学習や錬磨によって自己実現を図ろうとする生徒
3. 自他の生命や人権を尊重する精神と態度を持つ生徒
4. 社会に対する規範意識と他者に対する思いやりとしてのﾏﾅｰを身につけている生徒

公民科

公共

主権者として実際の様々な社会的課題に対して適切に判断し解決する力を身につける。

生徒指導

社会のルールやﾏﾅｰに気づき、自らを律する能力や態度を身につけさせるため、学校の全教育活動において生徒指導の機能を生かした取組を行う。「豊かな心」を育む教育活動と、その実現のための教職員の教育相談的対応などの職能向上や指導体制づくりを行う。特性のある生徒に対する指導も本人の側からの視点を大切にしながらも、善悪の判断や自分と人とは違うことを理解し、行動できるようにする。

家庭との連携

保護者との信頼関係を築き、学校と家庭の協力体制を作る。家庭の状況によっては、SSWや関係機関との連携を図り、協力しながらそれぞれの実態に合った自立を目指していく。

地域社会との連携

生徒たちの「豊かな心」を育てるため、自然、社会、文化などに直接触れたり感動を覚えたりするような体験活動を組織的に展開する。これらの活動の充実に向けて、家庭・地域社会・関連機関が互いの教育機能を理解し、信頼を深め、協力し合っていく体制を構築する。